



なぜここを人は“地獄”と呼ぶのか？ ～雲仙地獄 その②～



雲仙・八万地獄。火山がつくる地熱地帯を“地獄”と呼ぶ地域は、雲仙だけでなく、恐山（青森県）、立山（富山県）、箱根（神奈川）など、日本各地にあります。これらの地域は、日本ジオパークに認定されています。

西暦701年に開山したとされる温泉山。
白い泥の間から硫黄を含む高温の硫酸塩泉と火山ガスが噴き出す地熱地帯は、火山ガスに対して地下水の量が少ないためにつくられたものですが、その景観を人々は“地獄”と呼びます。なぜ人々はこのような景観を“地獄”と呼ぶのでしょうか？

約2500年前、釈迦がインドで創始した仏教思想の中には、“地獄”の概念はなかったといわれています。しかし平安時代になると、国内に“末法”という思想が広まります。これは、釈迦が亡くなってからある一定の年月が経つと、釈迦の教えが正しく伝わらなくなり、次第に世の中が荒廃していく、という考え方です。“末法元年”とされた西暦1052年頃の日本は、貴族社会が武家社会に変わりつつある時代にあたり、治安は乱れていました。人々は荒れた世の中を“末法”のせいと考え、「ゆくゆくは、地獄ではなく極楽浄土に行きたい」と考えるようになります。そんな中、山奥にあり、草木も生えず、地下から熱水と火山ガスが噴き出す荒涼とした地熱地帯は、極楽浄土の対極にある地獄がどのような場所なのかを具体的にイメージさせるうえで、うってつけの景観でした。そこで人々は、火山がつくる地熱地帯をいつしか“地獄”と呼ぶようになったのです。

“地獄”は私たちにとって怖いイメージを持つ言葉ですが、そんな“地獄”から湧き出す温泉に浸かれれば、極楽浄土の気分が味わえることでしょう。

第36回 ジオ空教室

11月9日(土) 午前9時～午後1時

がまだすドーム

高校生が、自らのふるさとで見どころを、高校生なりの視点で探究した成果を発表します。

●題 目…「第8回 島原半島ユネスコ世界ジオパーク高校生研究発表大会」

料無料 申不要

島原半島ジオパーク協議会事務局
☎0957-65-5540

※第33回ジオ空教室については、8月号広報に掲載していましたが、開催日当日は台風のため延期開催となり、再度、募集します。

第33回 ジオ空教室【延期開催】

11月16日(土)

午前10時～正午(受付：午前9時～9時40分)

かづさイルカウォッチング 集合(加津佐町乙251-11)

早崎半島や両子岩、岩戸山などのジオパークの見どころを、船上で認定ジオガイドがご案内します。

※当日は運動靴でお越しください。

※本ツアーでは、イルカを見ることはできません。

●題 目…「海上ジオツアー」～ジオの見どころを海から見てみよう～

●協 力…かづさイルカウォッチング

定20人 11月13日(水)

料大人…2,000円／小学生…1,000円／幼児…500円／3歳以下は無料(いずれも乗船料、保険料を含む)

申氏名、住所、性別、生年月日を記載したメールまたは電話で申し込んでください。

島原半島ジオパーク協議会事務局
☎0957-65-5540 E-mail: info@unzen-geopark.jp

お問い合わせは…南島原市役所 ☎73-6600

くらしの情報

親子で集中力UP! 講座

12月6日・13日・20日【全3回(毎週金曜日)】
午後7時～9時

西有家総合学習センターカムス

親子で目標達成! 運動で集中力を会得しよう。

●講 師…高橋 利広 氏 (POWER PARTNER 代表)

●持参品…タオル、飲み物、運動のできる服装・靴

定親子5組(10人)

市内在住の中学生から高校生の親子2人組 料無料

定員になり次第締め切ります。

申電話または次の窓口で申し込んでください。

西有家総合学習センターカムス ☎73-6746

金(キム)先生の韓国語講座 ～日常会話編～

11月26日・12月3日・10日・17日

【全4回(毎週火曜日)】午後7時30分～9時

西有家総合学習センターカムス

お隣の国、韓国語を楽しく学びましょう。

●講 師…金 漢鎮(キム・ハンジン)氏 (翔南高校教諭)

●持参品…筆記用具

定25人 料無料

市民または市内勤務の人

定員になり次第締め切ります。

申電話または次の窓口で申し込んでください。

西有家総合学習センターカムス ☎73-6746



簡単! こねないパン作り講座

11月20日(水) 午前9時30分～午後0時30分

深江公民館

やきたてのおいしいパンを家でも作ってみませんか?

●講 師…浜辺 悦子 氏

定15人 料300円(材料費)

市民または市内勤務の人

定員になり次第締め切ります。

申電話または次の窓口で申し込んでください。

深江公民館 ☎73-6716



第11回 ふるさと発見塾 参加者募集



明治から大正にかけて、島原・天草地方の貧しい農家や漁村の娘たちが口ノ津港から石炭船の船底に隠されて、中国や東南アジア各地に売られていき、その娘たちを「からゆきさん」と呼びました。今回のふるさと発見塾では、この「からゆきさん」について解説をします。ふるさとの歴史について学べる絶好の機会ですので、ぜひご参加ください。

11月24日(日)

午後1時30分～4時

※受付…午後1時～

有馬キリシタン遺産記念館

定50人 料無料

11月18日(月)

南島原ガイドの会 有馬の郷

☎65-6333

(南島原ひまわり観光協会内)

公民館講座受講生募集

デジカメ講座(口之津・加津佐公民館連携講座)

11月26日(火)・30日(土)・12月3日(火)・5日(木)・10日(火)
午後7時30分～9時30分

※11月30日(土)は午前9時～正午

口之津公民館

デジカメの撮影や写真を楽しく編集・プリントしたり、家庭用のテレビに映し出したりして、撮影から撮影後の写真の新しい編集方法を楽しく学びましょう。

●講 師…田口 芳史 氏

●持参品…お持ちのデジカメ、取扱説明書、筆記用具

一部プリント代などは個人負担あり

定20人(定員を超えた場合は抽選)

市民または市内勤務の人

11月15日(金)

申電話または次の窓口で申し込んでください。

口之津公民館 ☎73-6776 または
加津佐公民館 ☎73-6786



口ノ津港講座「マンホール蓋の南蛮船探し」～南蛮船を描いたマンホールの蓋を探そう!!～

11月16日(土) 午後1時30分～4時頃

口之津町内一円(集合…口之津公民館)

定先着100人

南蛮船を描いたマンホール蓋の蓋を探し、各ポイントに設置の口ノ津港の歴史などのクイズを解きながら楽しく学びましょう。

●講 師…口之津史談会・原田 建夫 氏

●持参品…筆記用具、水筒

料無料 市民または市内勤務の人

11月7日(木)

申電話または次の窓口で申し込んでください。

口之津公民館 ☎73-6776

